

# 江津市スポーツ協会

## —— これまでのあゆみ

江津市スポーツ協会は、昭和29年4月の江津市制発足に伴い、同年7月「江津市体育協会」として創立。事務局を江津市教育委員会に置いた。平成26年、事務局を教育委員会から、江津いきいきスポーツクラブに置き、令和4年5月より名称を「江津市スポーツ協会」とした。江津市における体育・スポーツ及びレクリエーションを普及推進し、市民の健康増進と体力向上を図り、明るく豊かなまちづくりに寄与するとともにスポーツ諸団体相互の融和を図ることを目的として事業を進めている。

## —— 現在の状況

江津市スポーツ協会は、現在17競技団体が加盟し、市内の各スポーツ施設に於いて大会や教室及び講習会等を開催している。

市スポーツ協会の主な事業は、5月に地域貢献活動として、各加盟団体が平素利用している施設に係る清掃奉仕活動を実施している。また、10月のスポーツの日には、江津市の飛躍と市民の連帯意識の高揚を願って「躍動と連帯」をスローガンに、昭和48年から続いている「市民スポーツフェスタ」を開催している。

江津中央公園を主会場に、子どもから高齢者まで多くの市民に参加を呼びかけ、スポーツに親しみ楽しめる取り組みを行っている。その機会を利用して、江津市スポーツの向上と振興に寄与した皆さんに功労賞及びスポーツ賞を贈って称えている。小中学生においては、各種中国大会以上の出場者及び団体をスポーツ賞として表彰し激

励している。また、スポーツ活動における普及振興に尽力し功績のあった方々、卓越した指導力を有しスポーツの普及振興に模範となった指導者に功労賞を授与している。

その他、スポーツ協会だよりを発行したり、ホームページを開設したりするなど、活動の広報にも努め、よりスポーツ協会に関心を持ってもらう取り組みも展開している。

加えて、江津市教育文化財団とタイアップして、子どもから高齢者まで「いつでも」「どこでも」「いつまでも」を理念にスポーツ・文化活動を展開している。健康で元気ないきいき江津をめざして、「100才までいきいきと」「100才まで美しく」を合言葉に16種目の江津いきいきスポーツ教室を開設している。

## —— これから

江津市においても人口減少と少子高齢化が進んでいる。されど、加盟団体及び江津市、市教育委員会と連携を図り、子どもから高齢者まで広く多様に運動・スポーツに親しんでもらうための環境整備の推進に努め、体と心の健康づくりの一役も担っていきたい。

併せて、各加盟団体の組織体制強化の支援も含めて、市全体でスポーツの楽しさの普及振興に努めるとともに、各種競技に係る競技力向上への支援も行っていきたい。

さらなる未来に向け、多種目、多志向、一貫指導、多世代、地域交流、拠点施設の充実を推進の要となる協会をめざしていく。



スポーツ賞受賞者